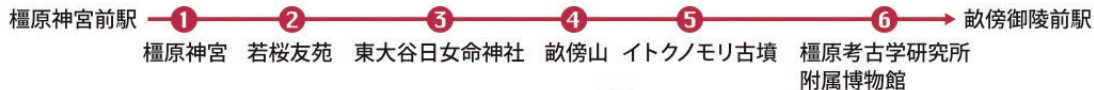


# 橿原神宮を歩く

橿原神宮前駅～畝傍御陵前駅



## 4 畝傍山



名勝大和三山のひとつで、標高は198.8m。畝傍山という名前は、田の畝のようにくねくねした尾根を多く持つところからつけられたそうです。東南のふもとには橿原神宮や神武天皇陵の森が広がり深閑とした雰囲気を感じています。その景観は香具山、耳成山とともに万葉集に数多く詠われ、現代でも広く親しまれています。

## 5 イトクノモリ古墳



橿原神宮外苑内の池田神社にあるこの古墳は、全長約30mの前方後円墳でしたが現在は後円部のみがわずかに残っているだけです。明治時代の終わりごろ、前方部の土砂取りが行われ、古墳時代の古式土師器などが出土したことから古墳時代前期の古墳と推定されています。

## 6 橿原考古学研究所附属博物館



県内の多数の遺跡から出土した資料を通じ、日本史の中で重要な位置を占める奈良県の歴史について理解を深めていただけるよう、常設展のほか、春秋2回の特別展、夏には発掘調査成果の速報展を開催しています。展示室では、ボランティアの方々による展示解説があります。また、映像ライブラリー、情報コーナー、休憩室など無料でご利用いただける施設もあります。

開館時間 9時～17時(入館時間16時30分)  
休館日 毎週月曜日、年末年始

## 1 橿原神宮



神武天皇が橿原宮で即位したという『日本書紀』の記述に基づいて創建されました。御祭神は神武天皇とその皇后・媛蹈鞬五十鈴媛命(ひめたたらいすずひめのみこと)で、京都御所の賢所を移築した本殿は重要文化財に指定されています。約50万㎡もの広大な神域に建てられた檜皮葺きで素木造りの本殿と神楽殿が背景の畝傍山の緑に調和して、なんともいえない爽やかさと厳かな雰囲気によって多くの参拝者が訪れます。

## 2 若桜友苑



若桜友苑は戦死者の英霊を慰めるため整備された慰霊公園で、苑内には二つの碑と一つの猫が建立されています。整備された青々とした芝生の広場と正面に見える畝傍山とで、開放的で気持ちよい静かな空間となっています。

## 3 東大谷日女命神社



創祀年代は不明ですが、江戸時代には熊野神社と称して熊野権現をお祀りしており、ご祭神は伊弉册尊(いざなみのみこと)でした。明治20年頃から式内社・東大谷日女命神社とし、御祭神を神功皇后へ変更したが、その後、媛蹈鞬五十鈴媛命に再度変更して明治35年に社名を東大谷日女命神社に変更されました。

